

世界と福島とをつなぐ「声」

福島育ちのシンガーソングライター
のフランス留学

第一原子力発電所事故により . . .

避難する人々も多い中、生活し続けることを決意した住民も多い。

彼らの心には、目には見えない放射能がもたらした日常の変化に対する不安や苦しみがある。



義援金や反原発の運動はあるけれども . . .

彼らの心には、目には見えない放射能がもたらした日常の変化に対する不安や苦しみがある。

これは一時の義援金や反原発運動によって必ずしも救われるものではなく、これから長い間人々が抱えていく問題である。



私は . . .

- 福島県郡山市育ち
- シンガーソングライター
- 大学でフランスについて学んでいる。

こんな私にできることはなんだろう



そして決めた。

福島で生活する人々の彼らのやり場のない、やりきれない想いを、「声」を、世界に届けたい。

福島に住み続けている人々がいることを忘れないでいてもらえるように。

まずは留学先のフランスで . . .

福島「声」を発信しよう。

彼らの「声」に関心を抱き、何か力になりたい、何か変えたいと感じてくれる人々の輪を拡げていこう。

日本国内のみならず、世界に「声」を届けることで、長期的な精神面での支援ができるのではないか。

輪を広げるために

私の作る音楽で、歌ううたで。
フランスのミュージックシーンに働きかける。

音楽は言語や国境を越えて、人々に笑顔や
勇気を与え、他人と繋がり合えるから。



活動は1年間

フランスのみならず、スペインやドイツ、イタリア、ベルギーなどヨーロッパにも活動の幅を拡げていきたい。

どうか、ご支援よろしくお願いします！